

物流センター長のための組織対応力強化実践コース

～人と組織の活性化マネジメントスキルを習得する～

受講申込規程

受講料 (消費税込み)

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会会員
総額 172,800円 (受講料 160,000円+消費税 12,800円) / 1名

会 員 外
総額 216,000円 (受講料 200,000円+消費税 16,000円) / 1名

(注) 昼食費は含まれておりません。

◆有資格者優待

当協会の認定する下記資格を持つ方は優待料金にてご受講いただけます。
 (対象: 物流技術管理士、国際物流管理士、グリーンロジスティクス管理士、
 物流現場改善士)

◇公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会会員・・・151,200円 (税込)

◇上記会員外・・・・・・・・・・・・・・・・・・194,400円 (税込)

受講定員

25名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
 ※最少催行人数: 15名

受講申込方法

●WEBまたはFAXで受け付けています。

WEBの場合 当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。

[トップ](#) → [資格講座・セミナー](#)

→ [物流センター長のための組織対応力強化実践コース](#)

※当協会のホームページは www.logistics.or.jp または「JILS」で検索してください。

FAXの場合

下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

【開催日直前のお申し込みについて】

●開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。

●定員に余裕のあるときのみ当日受付も行いますので、事前に事務局にご確認のうえ、
 直接会場受付へ申込書または名刺をご持参ください。

受講料支払い方法

●請求書は原則として合計金額を受講者の最上段(氏名1)の方にお送りいたします。
 それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。

●請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。

●お支払いは、原則として開催前日までにお願いいたします。
 (開催後になる場合は、受講申込書の支払予定日欄に明記してください。)

●振込手数料はお客様にてご負担願います。

【お願い】

●受講予定の方のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。なお、代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

(注) キャンセルはFAXでのご連絡のみ申し受けます。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)……受講料(消費税を除く)の30%
 開催前日および当日……………受講料(原則として消費税を除く)の全額

ご 注 意

●テキストは会場でお渡しいたします。テキストのみの販売はいたしておりません。

●受講日の1週間前までに参加証が届かない場合は、事務局までご連絡をお願いいたします。

●講義の撮影ならびに録音・録画は禁止させていただきます。

受講申込・問い合わせ先 / 講義会場

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所
 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3階
 TEL. 03-3436-3191 FAX. 03-3436-3190

交通のご案内

●ゆりかもめ「竹芝駅」西口より徒歩2分 ●JR「浜松町駅」南口より徒歩8分

受講申込書

受講申込FAX ▶ **03-3436-3190** BA-1863

●物流センター長のための組織対応力強化実践コース● ～人と組織の活性化マネジメントスキルを習得する～

開催期日 2018年10月11日(木)～10月12日(金)
 10月25日(木)～10月26日(金)

フリガナ
 会社名・事業所名

協会会員 受講料のお支払いが開催後になる場合は明記下さい。
会員外 支払予定日: 月 日 予定

受講者
 フリガナ
 氏名 1

所属・役職名

TEL. — —

受付NO

所在地: 〒 — 都道府県

FAX. — —

e-mail

有資格: 物流技術管理士 国際物流管理士 グリーンロジスティクス管理士 物流現場改善士

受講者
 フリガナ
 氏名 2

所属・役職名

TEL. — —

受付NO

所在地: 〒 — 都道府県

FAX. — —

e-mail

有資格: 物流技術管理士 国際物流管理士 グリーンロジスティクス管理士 物流現場改善士

受講料合計 名 円 (氏名1の方へ請求書と参加証をお送りいたします)

協会への連絡事項

受付日 請求日 請求書NO

個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー (<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>) をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本講座に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

待ったなしの“労働力不足”に立ち向かう

物流センター長のための 組織対応力強化実践コース

～人と組織の活性化マネジメントスキルを習得する～

マンパワーの
最大化

未経験者の
即戦力化

物量の
 波動に対する
瞬発力強化

本コースのねらい

- (1) 物流センターを俯瞰的に捉え、物流拠点としての役割を正しく理解し、マネジメント遂行力を養う
- (2) 物流センター管理者が人材育成をなすうえで必要なヒューマンスキルの実践力を習得する
- (3) コストや主要指標(KPI)の管理手法ならびに実践的な活用法を習得する
- (4) ケーススタディやロールプレイングなどの実践的な演習を通じ、結果を出すためのプロセスを学び習得する
- (5) 他社の物流拠点管理者と共通の課題を共有することにより問題解決のヒントを掴む

講師紹介

広瀬 卓也 氏

株式会社日本能率協会コンサルティング(JMAC)
 サプライチェーン革新センター シニア・コンサルタント

JMACは、年間50社程の企業に対し物流・ロジスティクスコンサルティングを実施し、荷主企業・物流事業者双方を含めた数多くの物流人材と接しています。その経験を活かし「物流人材に求められる対人スキル」「現場のやる気・モチベーションを上げるための取組」を熟知しています。本コースでは、これらの経験を持ったコンサルタントが受講者の皆様を実践・指導いたします。

会期 4日間: 2018年 10月11日(木)～12日(金)、10月25日(木)～26日(金)

会場 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会研修室(東京都港区海岸)

受講対象 製造業、物流業、流通業などの物流センター長や物流拠点の管理者・リーダー

今、求められているのは 多様な人材が活躍できるセンター環境の整備です!



本研修コースの開催にあたって

<人が集まらない><採用してもすぐに辞めていく(続かない)><現場リーダーとスタッフの連携が取れていない><リーダーの指示を聞いていない><業務内容をスタッフが覚えてくれない><業務の習熟が遅い><ベテランスタッフが辞めると業務が回らない><改善活動が進まない><業務の実態を示す数値や指標の管理ができていない>などの...

お困りごとをお持ちの物流センター長・物流拠点管理者の皆様へ

お困りの課題を解決すべく、この度JILSは人と組織の活性化マネジメントスキルを習得可能な研修コースを開催いたします。

本コースの目的

マンパワーの最大化! 未経験者の即戦力化! 物量の波動に対応する瞬発力強化!

昨今の物流業界をとりまく環境の変化への対応として、年齢、性別、国籍にかかわらず**多様な人材が活躍できる職場環境の整備が求められています**。その多様な人材の活躍を実現するために、物流センター長や物流拠点管理者には、センターマネジメント能力、センター運営の実践力に加えて、**特にヒューマンスキル**が求められています。本コースでは、講義や実践型の演習を通じてヒューマンスキルを体系的に学び、現場において実践できる人材(管理者・リーダー)を養成することを目的としています。そのために**実践的なケーススタディやロールプレイングなどの演習を通じてチームビルディング力や組織活性化力を強化**します。

本コースの特徴

講義と演習で体得し、自ら実践する新しいコンセプトの研修コース!

- (1)人材育成(ヒューマンスキル)については、体系的に学ぶことにより、目標達成に向けての管理者スキルや能力開発など、**人材育成に必要な実践力を養い組織力を高められる**
- (2)コストや重要指標(KPI)の管理手法を学ぶことにより、現在の自社センターの問題や課題を明確に把握し、**今後の方向性や目標設定が客観的に捉えられる**
- (3)実践的なケーススタディやロールプレイングを通じて学ぶことにより**「明日からの結果につながる手法」を体得しセンターを活性化できる**

本コースの演習概要

実践的なケーススタディやロールプレイングを通じ、部下をマネジメントするだけでなく、次の管理者・リーダー育成につなげるための演習です!

- (1) 自社センターの課題を認識し、その課題対策の検討と実践
- (2) 自社センターの管理者や部下などのそれぞれの立場で実践するロールプレイング
- (3) 仮想企業をモデルに実践的なケーススタディ演習(個人・グループ)

プログラム 10:00~17:00(4日間とも)

1日目:10月11日(木)	2日目:10月12日(金)
物流拠点のマネジメント総論 センター長・センター管理者として、果たすべき役割・課題を明確にする	ヒューマンスキルアップ 「人を動かす」センター長スキルを学ぶ
【開講式】 オリエンテーション ● 講義：物流拠点のマネジメント総論 1) 昨今の物流センターの意義と動向 2) 問題点をつかむ手法 3) 自社の物流拠点の実力把握 4) 拠点ネットワークの構築 5) リスクマネジメントについて 6) ITソリューションの活用について ● ミニ演習(課題把握) ● グループディスカッション(自社センターの課題) ● グループディスカッションの結果を個人へ落とし込み ● 自社センターの課題抽出、ピックアップ発表 ◆ 懇親会 (任意参加、17:15 - 19:15)	● 講義：ヒューマンスキルアップ 1) マネジメントスキルとは 2) リーダーシップ 3) モチベーション 4) コミュニケーション 5) 組織設計と組織活性化 ● 自己診断の実施(発表) ● グループディスカッション(組織設計と組織管理) ● ロールプレイング(部下へのコーチング) ● 個人ワーク演習 ※グループディスカッション及びロールプレイングから得た、解決のヒントを個人でまとめていただきます
3日目:10月25日(木)	4日目:10月26日(金)
重要指標管理とセンター運営戦略 センターマネジメント手法を学ぶ	明日から使える実践的マネジメント演習 「明日からの結果につながる」手法を見出す
● 講義：重要指標管理とセンター運営戦略 1) コスト構造(構成比)の理解と分析改善 2) 目標管理の考え方 3) 評価基準及びKPIの設定と活用 4) 評価基準の設定 5) 物流センター事業計画の例 6) 事前課題の振り返り(部門内ロールプレイング) ● ケーススタディ(グループ討議・演習) ※仮想企業のケースを分析し、課題を整理して解決策を導き出すプロセスを習得します	● ケーススタディのまとめ 1) 事前課題に基づきグループ内で各自の解決策などを発表します 2) 各グループ内の優秀事例を受講者全員が共有します ● 自職場のマネジメント課題のとりまとめ 1) これまでの討議を元に、自職場の課題のとりまとめ 2) チーム内共有とまとめ・発表 【終講式】

※諸事情により、内容・日時等を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。